

仏説無量寿經 四十八願文

もー我れ仏を得たらんに國中の人天一切の万物嚴淨光麗に形色殊特にて微を窮へて妙を極めて能く称量することなからんその諸もろの衆生乃至天眼を逮得するも能く明了にその名数を弁ずることあらば正覺を取らじ もー我れ仏を得たらんに國中の菩薩乃至少功德の者々の道場樹の無量の光色あつて高々四百万里なるを知見すること能わづんば正覺を取らじ もー我ハ仏を得たらんに國中の菩薩もし経法を受詭し諷誦持説して弁才智慧を得ずんば正覺を取らじ もし我れ仏を得たらんに國中の菩薩智慧弁才もし限量すべくんば正覺を取らじ もし我れ仏を得たらんに國土清淨にして皆悉く十方一切無量無數不可思議の諸仏世界を照見せんことなお一明鏡をもつてその面像を観るがごとくならんもーからずんば不取正覺

為

令和 年 月 日

淨写